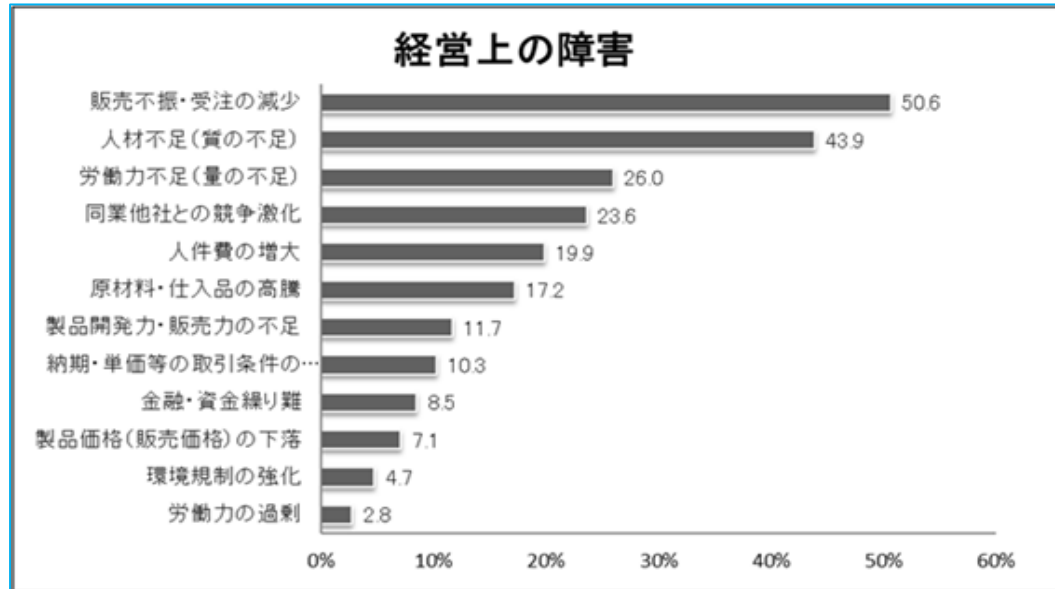


<概 況>

- 新型コロナウイルス感染症が長期化するなかで、感染拡大による企業活動への影響が大きく表れている。
- 中小企業の経営上の障害について、「販売不振・受注の減少」が50.6%と最も多く、以下「**人材不足（質の不足）**」43.9%、「**労働力不足（量の不足）**」26.0%、「同業他社との競争激化」23.6%が続く。（中小企業労働事情実態調査」令和3年3月 本会調べ。対象数：41,810事業所、有効回答数：20,114（有効回答率：48.1%））
- コロナ禍においても、「**人材不足（質の不足）**」と「**労働力不足（量の不足）**」の割合が高く、業種・業態によって差はあるものの、**中小企業は慢性的に「質の高い、隠れた人材」を求めている。**

（単位：％）



資料：中小企業労働事情実態調査」（令和3年3月 全国中小企業団体中央会）

<主な活動>

- 就職氷河期世代支援に関する取組みを本会HPやメルマガ等で周知
<https://www.chuokai.or.jp/hotinfo/20200629syusyokuhyougakisedai.html>
- 下記の方針を正副会長会議、理事会、事務局代表者会議等において決議し、会員団体等に周知・広報

<令和3年度中央会の基本活動方針>

- 「就職氷河期世代支援、中途採用の推進」等に対応し、中小企業等の雇用・人材確保を図るため、周知を図っていく」
- ✓ 「就職氷河期世代」の人材は、中小企業にとっては、貴重な戦力獲得のチャンス。全国中央会として、教育訓練や再教育を受けた「就職氷河期世代」の活用について、都道府県中央会や全国の中小企業組合に対し呼びかけ、積極的に採用の働きかけを行う。

<要望事項>

- ハローワークの専門窓口チームによる、きめ細かな情報提供と、拡充時間外のオンライン相談の実施など更なるマッチング支援の強化拡充
- 雇用の7割を担う中小・小規模事業者の雇用の維持、事業継続に対する万全な支援の継続